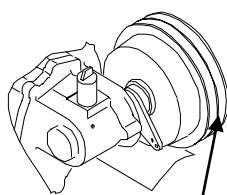
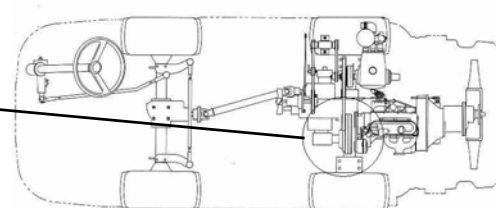


改善箇所説明図

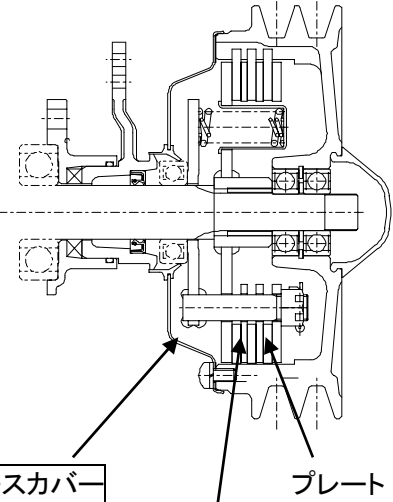
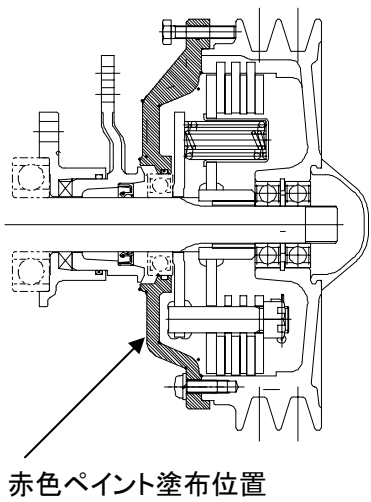


走行用クラッチ



基準不適合発生箇所

走行用クラッチのケースカバーの防水性が不足しているため、高圧洗浄等によりクラッチ内部に水が浸入するものがある。そのため、そのまま使用を続けると、クラッチフェーシングとプレートが錆で固着し、クラッチ操作ができなくなり、最悪の場合、走行不能に至るおそれがある。

改善前	改善後
	 改善措置の内容 全車両、ケースカバーを対策品と交換する。

注： は、交換部品を示す。

識別： ケースカバーの前側表面に赤色ペイントを塗布する。